

森林（もり）づくりと木づかいのお便り

平成19年 4月20日 第18号

CONTENTS

1 メッセージ（林野庁の紹介）

【1】新年度に向けて

林野庁長官 辻 健治

【2】『林野庁とはこんなところ』（施工企画調整室長）

2 当庁の動き

【1】「美しい森林づくり推進国民運動」に関する関係省庁連絡会議について

【2】「平成18年木材（用材）需給実績見込み」と「平成19年木材（用材）需給見通し」について

【3】「全国国産材安定供給協議会」の設立について

【4】「花粉発生源対策プロジェクトチーム」の設置について

3 緑化に関する情報

【1】森林ボランティア活動情報

4 その他に関する情報（イベント情報等）

イベント情報

【1】第18回森と花の祭典「みどりの感謝祭」

【2】「5月4日はみどりの日」キャンペーンについて
お知らせ

【3】緑の募金でふせごう地球温暖化

美しい森林づくりのため、緑の募金に御協力を！！

編集後記

ご意見をお寄せ下さい。

1 メッセージ

【1】新年度に向けて

林野庁長官 辻 健治

皆さん、こんにちは。今年の1月に林野庁長官になりました辻健治です。林野庁のメルマガにメッセージを載せるのは初めてですが、4月の新たな年度の始まりに合わせ、一言申し上げます。

今まで、日本の森林や木材について表現する場合、「人工林の大半は育成段階」にあり、一方で「木材価格は下落・低迷」し、「林業や木材産業は非常に厳しい状況」との説明が繰り返し行われてきました。しかしながら、最近、このような従来の決まり文句では言い表せない、新たな変化のきざしを感じています。

森林資源の充実や加工技術の進展などにより、数年前から合板工場などで国産材を使用する動きが本格化し、最近では集成材工場や大型製材工場においても国産材の利用が拡大し、加工施設を増設するところが目立っています。また、いわゆる BRIC s 諸国の木材需要の増加などに伴って国際的に木材価格が上昇し、需給も以前よりタイト感が出てきました。この結果、国産材の生産量は、平成 14 年を底としてわずかずつではありますが増加傾向に転じ、17 年は自給率が 7 年ぶりに 20% 台を回復しました。

しばらくはこのような傾向が続くものと思われませんが、今重要なのは、製材工場等の木材加工施設の加工原料である間伐材などの国産材原木の大ロットでの安定供給システムの構築であり、また、これらの動きをより本格的なものとしていくことです。

このような取組を進めることが、国内の林業生産活動の活発化、ひいては「美しい森林づくり」につながります。今年の 2 月から、今後 6 年間で 330 万 ha の間伐を推進すること及び 100 年先を見据え長伐期化、混交林化、広葉樹林化等多様な森林づくりを推進することを目標として、「美しい森林づくり推進国民運動」を関係府省庁の連携を図りながら推進しています。

林野庁では、この運動を進める中で、木づかいの推進、担い手・地域づくり、都市住民・企業等幅広い森林づくりへの参画などについて、国民の皆様の理解と参加・協力を訴えながら、先程述べた林業や木材を巡る新しい流れをより着実に確かなものへと展開できるよう努めていきます。

皆様のご協力をよろしくお願いします。

【2】『林野庁とはこんなところ』(施工企画調整室長)

今月の『林野庁とはこんなところ』は、森林整備部計画課の施工企画調整室(せこうきかくちょうせいしつ)を紹介します。

施工企画調整室では、国土を守る治山工事や森林の整備に必要な林道工事について、施設の規格や工事の進め方などの基準を決め、また、工事により得られる効果の測定などを担当しています。

施工企画調整室の「西林寺(さいりんじ)」室長のメッセージを紹介します。

はじめまして、西林寺です。施工企画調整室の仕事についてご説明します。

当室は、主に工事に関する技術基準と事業の評価を担当しています。

まず、工事とは治山工事と林道工事です。治山ダムや林道を設計し、工事を行うには技術的な「きまり」が重要です。この基準を担当する外、公共事業の評価については、いわば「通信簿」のような評価書を毎年とりまとめて公表しています。

さて、山奥の渓流や傾斜地で行う工事は特殊です。平坦な街中での工事とは異なり、土砂崩れがあったり、大雨で沢が荒れたり、いろいろ大変です。現場ではマムシやハチもでてきます。当室の担当者は、そのような山での仕事を経験した強者たちが配置されています。一見「堅い」感じがありますが、実は明るく元気な技術者です。

最後に一言。木を用いた工事手法をとりまとめています。木製のダムや流路工、木柵工、ガードレールなど、現在までに全部で 167 の工法を採用しています。木材を積極的に使うことは森林の整備につながりますので、皆さんもよろしくお願いします。

(注) 4 月 16 日付けの人事異動で、このメッセージを書いた西林寺施工企画調整室長は、

現在、造林間伐対策室長です。

2 当庁の動き

【1】「美しい森林づくり推進国民運動」に関する関係省庁連絡会議について

「美しい森林づくり推進国民運動」に関して開かれた関係閣僚会合（平成19年2月23日）に基づき設置された関係省庁連絡会議が3月28日に開催され「関係各省庁が行う具体的な取組について」が取りまとめられました。

今後、関係省庁連携のもと、取組事項の具体化を進めるとともに、民間主導の推進会議の開催等の取組と連携し、「美しい森林づくり推進国民運動」の展開を図っていきます。

詳しくは、こちらをご覧ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/puresu/H19-3gatu/0329utukusii.htm>

「美しい森林づくり推進国民運動」

<http://www.rinya.maff.go.jp/utsukushiimoridukuri.html>

【2】「平成18年木材（用材）需給実績見込み」と「平成19年木材（用材）需給見通し」について

平成19年3月29日に木材需給対策中央会議を開催しました。

同協議会において、平成18年の木材（用材）の需給実績の見込みと平成19年の木材（用材）の需給見通しを作成しました。

詳しくは、こちらをご覧ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/puresu/H19-3gatu/0330youzai.htm>

【3】「全国国産材安定供給協議会」の設立について

今年度より民有林と国有林の原木供給側が連携した国産材の安定供給体制の整備の推進を目的とする「全国国産材安定供給協議会」を設置されました。

このことは、「美しい森林づくり推進国民運動」の実行の一環として、関係閣僚会合で了承された事項のうち、「木材利用を通じ適切な森林整備を推進する緑豊かな循環型社会の構築」の実施に当たります。

詳しくは、こちらをご覧ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/puresu/H19-4gatu/0402anteikyokyu.htm>

【4】「花粉発生源対策プロジェクトチーム」の設置について

農林水産省としては、社会問題化している花粉症問題について、関係省庁と連携の上、これまでも花粉発生源対策に取り組んできたところです。

しかしながら、スギ花粉症が国民的な広がりを見せる中で、国民の皆様からの花粉発生源対策の充実・強化への要請はますます高まっており、抜本的な花粉発生源対策が求めれ

ているところです。

このため、4月6日、林野庁に「花粉発生源対策プロジェクトチーム」を設置し、平成19年度事業の前倒し実施や平成20年度以降の取組の強化を検討するとともに、「花粉発生源対策プログラム（仮称）」を取りまとめ、花粉発生源対策を重点的に推進していきたいと考えています。

詳しくは、こちらをご覧ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/puresu/H19-4gatu/0406kahun-pt.html>

その他のプレスリリースはこちら

<http://www.rinya.maff.go.jp/puresu.html>

3 緑化に関する情報

【1】森林ボランティア活動情報

全国各地でボランティアによる森林づくりが活発に行われています。

（社）国土緑化推進機構では、誰でも参加できる全国各地の森林ボランティア活動の情報を発信しています。

詳細については、こちらをご覧ください。（国土緑化推進機構ホームページ）

<http://www.green.or.jp/volun/info/katsudou.asp>

4 その他の情報（イベント情報等）

イベント情報

【1】第18回森と花の祭典「みどりの感謝祭」

みどりの感謝祭は、本年度から新たに設けられた「みどりの月間」（4月15日～5月14日）中に実施される各種緑化行事の締めくくりとして、健全な青少年の育成や、地球温暖化防止にも資する緑化運動の推進等を図ることを目的として5月12日（土）・13日（日）に開催します。本祭典の名誉総裁には、秋篠宮殿下が御就任されています。

また併催行事である「森林の市」は、「森林の息吹にふれよう」をテーマに開催します。

開催日 平成19年5月12日（土）・13日（日）

場所 日比谷公園（東京都千代田区）

主催 農林水産省・林野庁・東京都・（社）国土緑化推進機構・（財）日本緑化センター・（財）林野弘済会・東京緑化推進委員会

「みどりの感謝祭」

<http://www.rinya.maff.go.jp/seisaku/kannsyasai.html>

「森林の市」

<http://www.rinya.maff.go.jp/seisaku/morinoiti.html>

【2】「5月4日はみどりの日」キャンペーンについて

本年より「みどりの日」が5月4日となったことを記念して、森林関連イベントの実施により、森林への理解を深めていただくため「5月4日はみどりの日」キャンペーン「“森（しん）”発見・“森（しん）”体験・高尾山～5月4日はみどりの日～」を開催します。

開催日 平成19年5月4日（祝・金） 10:00～16:00

場所 ・高尾山1号路（清滝駅前広場～山上駅の主登山道）
・高尾森林センター入口（高尾自然科学博物館跡地）
・多摩森林科学園（八王子市廿里町1833-81）

主催 「5月4日はみどりの日」実行委員会
（林野庁/NPO法人森づくりフォーラム/森林インストラクター東京会/
高尾森林センター）

共催 （社）国土緑化推進機構

「5月4日はみどりの日」実行委員会事務局

<http://www.moridukuri.jp/>

詳しくは、こちらをご覧ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/puresu/H19-4gatu/0410midorinohi.htm>

お知らせ

【3】緑の募金でふせごう地球温暖化

美しい森林づくりのため、緑の募金に御協力を！！

平成7年に制定された緑の募金法に基づく春の緑の募金運動が1月15日から5月31日まで、社団法人国土緑化推進機構及び各都道府県緑化推進委員会の呼びかけにより全国各地で家庭や企業等を通じて行われています。

緑の募金は、森林ボランティア団体が行う森林づくり活動等を支援しており、「美しい森林づくり」や「国民参加の森林づくり」の推進に有効な方策の一つとして、大きな期待が寄せられています。

緑の募金への皆様の深い御理解と御協力をお願い致します。

詳しくは、こちらをご覧ください。

<http://www.green.or.jp/ibokin/index.html>

編集後記

新年度を迎え、真新しいスーツ姿の新規採用者を見ながら、自分も初心に戻り、業務に取り組みたいと思います。

5月12日・13日に「みどりの感謝祭」が日比谷公園で行われます。
私もスタッフとして10年ぶりに参加します。森林浴も兼ねて、新緑眩しい日比谷公園へ是非お越し下さい。皆さんのお越しをお待ちしております。

ご意見をお寄せ下さい。

ご意見、ご要望、または、転載を希望される場合は、下記編集発行先にメールにてお寄せください。

ご注意

メールマガジンに掲載したURLで、一部PDF形式のものがあります。
PDFファイルをご覧頂くためには林野庁ホームページ
<http://www.rinya.maff.go.jp/puresu.html>
をご覧になり、「Get Adobe Reader」のボタンでAdobe Readerを
ダウンロードしてください。

編集発行

〒100-8952 東京都千代田区霞が関1-2-1
林野庁 広報室 TEL 03 - 3501 - 3967
E - mail : kouhou_rinseika2@nm.maff.go.jp

メールマガジンのバックナンバーや配信停止の手続き及びメールアドレスなどの会員情報
の変更は下記サイトで手続きをお願いいたします。
パスワードをお忘れの場合はパスワードの再発行をしてください。

バックナンバーは、こちらからご覧ください。
<http://www.rinya.maff.go.jp/mailmagazine/mail.html>

メールアドレス等の変更

<http://www.maff.go.jp/mail/henko.htm>
変更にはご登録いただいたメールアドレスとパスワードが必要です。

メールマガジンの配信停止

<http://www.maff.go.jp/mail/kaijo.htm>
配信停止の際にはご登録いただいたメールアドレスとパスワードが必要です。

パスワード再発行

万一パスワードをお忘れの場合は下記よりご登録いただいたメールアドレスを入力して、
パスワードの再発行をしてください。
<http://www.maff.go.jp/mail/password.htm>